



園だより 2月



2023年1月25日
中野区立かみさぎ幼稚園
園長 小池友美
中野区上鷺宮4-8-12
☎ 3999-7361

<http://nk-kamisagi-k.a.la9.jp/>

思いのぶつかり合い

副園長 青木 仁望

先日の雪の予報が出て、いよいよ東京も積雪するかと楽しみにしていましたが、残念ながら子どもたちとの雪遊びはお預けとなりました。手が痛くなるほど冷たい雪の感触、雪を踏むと聞こえるサクサクという音、太陽の光で溶けていく不思議さ…冬の貴重な体験をさせてあげたいと思いながら、空を見つめています。

3学期になり、冬の深まりとともに、どの学年もこれまで過ごしてきた学級の友達との関係が深まり、遊びや生活の中でのやりとりが活発になっています。だからこそ、友達同士の思いが衝突する場面もたくさん見られます。理由は遊具の取り合いからやりたい思いのすれ違いなど様々ですが、教師はどの場面でも互いの思いを丁寧に代弁し続けながらも、子どもたち自身が納得できる解決策を見付けられるよう、見守っています。

ある日、5歳児が新しく編成した生活グループの名前を自分たちで決める場面で、4人全員が別の意見で一歩も引かずという状態が続いていることがありました。そのうちに「じゃんけんで決めよう!」と強く主張するAちゃん。それを聞いたBちゃんは、もやもやした気持ちからか「強い言い方をされて嫌だった!」と訴え、論点がずれていきそうに。しかし、ここで教師は解決策を出さず「じゃあ、おうちに帰ってもう一度考えて、明日また考えよう」とだけ言い、保護者の方にも共有し翌日に持ち越すことにしました。さて、翌日。改めて集まると、家で考えてきた子どももおり、昨日のぶつかり合いが嘘のように「3つ考えてきたんだけど…Aちゃんの名前もいいね」と、話を聞くうちに友達の案に同調する子、「その名前、素敵」と友達の案を受け止める子、「2つの名前をくっつけてみるのは?」と新たな考えを生み出す子…。そのうちにいろいろな名前をくっつけて笑い合いながら、4人が納得して自分たちで一つの名前を決めることができました。ご家庭で話題にしてくださいました保護者の方にも感謝します。

大人は、子ども同士の思いがぶつかり合っている様子を見ると、どうしても解決策を急いでしまいます。しかし、子どもはその瞬間は自分の主張を強く出したり相手を批判したりしていても、話し合ううちに徐々に相手の思いを感じ、受け止める力が芽生えてくることを、日々感じています。

幼稚園教育要領解説「人間関係」の領域の中で「友達と一緒に活動する楽しさや喜び、また、自己主張のぶつかり合いなどによる怒り、悲しさ、楽しさ、寂しさなどを味わう体験を積み重ねることによって、相手も自分も互いに違う主張や感情をもった存在であることに気付く」と記されています。相手の人権を傷つける言動には細心の注意を払いながらも、十分に互いの思いを出させ、聞き合う時間を大切にしていくことで、他者理解や多様性を受け止める心につながるよう、指導を続けていきたいと思えます。

年度末まであと2ヶ月。感染症に気を付けながら、子どもたちとの日々の営みを大切に過ごしていきます。子どもたちが元気に毎日登園できるよう、保護者の方には、早寝早起きを心掛け、健康管理をお願いいたします。



～絵本をもっと好きになる① 昔話の面白さ～

今年度5歳児の子ども会（劇遊び）の題材は「かにむかし」です。どなたも一度は絵本を開いたことがあるのではないのでしょうか? 「さるかに合戦」という題名でも知られていますが、絵本によって少しずつ言い回しや話の展開が異なることをご存知でしょうか。「ももたろう」「おむすびころりん」「かぐやひめ」…有名な日本の昔話を改めて読み返してみると、当然ストーリーを知っていると引きみや「こんな展開だったっけ?」と新鮮な発見をすることがあります。また、画風も様々で、絵本によってはコミカルな印象をもったり、逆に少し怖い感じを受けたりすると思えます。親子でいろいろな出版社の昔話を読み、その違いを楽しんだりお気に入りの1冊を見付けたりしてみたいはいかがでしょうか。

【お知らせ】今年度の「親子絵本の日」は2月で終了ですので、各学年の日にちをご確認ください。
1年間ご協力ありがとうございました。

遊んで、学ぶ

かみさぎ幼稚園の教育



3歳児

寒さが厳しくなってきた、朝はなかなか動き出せずテラスで座り込む姿もありますが、友達や教師と話したり、支度をしたりしていく中で切り替わっていき、「今日は〇〇をしよう!」「お外に行ってみよう!」と、それぞれの好きなことを見付け、元気いっぱいに向かっていきます。

3学期から出した簡単なすごろくやカードゲーム、園庭のはねつきやロープわたりなどの遊びにも興味を示し、「やってみたい!」と関わって遊ぶ姿が見られています。少しずつ、一つの遊びをじっくりと遊べるようになってきました。いろいろな遊びを通して、順番やルールを守って遊ぶことの楽しさなども味わっているようです。



カードゲーム、絵を合わせてつなげたよ



うさぎになって おうちごっこ

また、ごっこ遊びでは、自分で作ったお面を身に付けていろいろな動物になったり、変身ベルトを作り、マントを付けてヒーローになったり、冠とマントを身に付けてプリンセスになったりと、それぞれが自分のイメージのものになりきって動くことを楽しんでいます。また、友達と同じものを身に付けることで「一緒に遊んでいる友達」という思いからつながりを感じ、やりとりが盛んになっている姿も見られます。

しかし、友達との関わりでは、思いの違いから言い合いになったり、なかなか思いを自分で伝えることが難しかったりする姿も見られます。教師は一人ひとりの思いの出し方を丁寧に見ていきながら、相手に伝わる表し方ができるようにしています。友達に伝わってうれしいという経験を積み重ねていくことで、友達と思いを出し合えないながら一緒に遊ぶ楽しさを感じられるように援助していきます。

学級全体の活動では、みんなでいろいろな動物になりきって動く表現遊びを繰り返すうちに、一人ひとりの幼児が自分なりの動きを出すようになってきました。教師もなりきっている姿を認め、共感しながら、みんなと一緒に表現する楽しさを味わえるようにし、友達とのつながりを感じられるようにしていきます。



動物になりきって お散歩しよう

3歳児2月のねらい

○友達に自分なりに思ったことや感じたことを動きや言葉で表す中で、自分の思いが伝わるうれしさをを感じる。

○学級のみんなどと一緒に動いたり、表現したりする楽しさを味わう。

4歳児

3学期が始まり、教師や友達との再会を互いに喜び合っていた子どもたち。園生活のリズムを取り戻し、自分たちで意欲的に生活や遊びを進める姿も見られ、成長を感じます。保育室ではすごろくやカードゲームなど、この時期ならではの正月遊びを友達と一緒に楽しんでいます。また、多くの子どもたちが引きゴマを回せるようになり、友達と一緒に「いちにのさん」と言っ​​て一緒に回すことを楽しんだり、紙の上でコマを回してその紙を持ち上げてみたりするなど、様々な回し方を楽しんでいます。

園庭では、羽根つきや縄跳びに挑戦したり、友達と鬼遊びをしたりするなど、寒さに負けず元気に過ごしています。自分たちで友達を集めて何の鬼遊びをするかを話して決めていたり、羽根つきや縄跳びでは「こういうふうにするといいよ」「頑張れ」と声を掛け合ったりするなどの姿が見られています。鬼になりたかったけれど逃げる側になってもどかしかったり、友達のように縄跳びが跳べずに悔しかったりするなど、遊びの中ではうまくいかないこともあります。しかし、思いを出したり、受け止めたりする経験を積み重ね、「友達と遊びたい」「友達が大好き」という思いを一人ひとりがもてるように、教師は見守りながら必要な場面で間に入り、丁寧につないでいきます。



2月には、子ども会があります。自分たちの遊びの中や学級のみんなと一緒に劇遊びを楽しみながら、自分なりに動きを出して表現したり、役になりきったりする楽しさを感じられるようにしていきます。

4歳児2月のねらい

- 友達と一緒に遊ぶ中で、思いやイメージを出したり受け止めたりしながら、遊びを進める楽しさを味わう。
- 学級のみんなと劇遊びをする中で、自分なりに表現したり、役になりきって動いたりする楽しさを感じる。

5歳児

久しぶりの幼稚園でも、すぐにペースを取り戻し、友達との再会を喜んで早速一緒に遊んだり、冬休みに経験したことやできるようになったことを伝え合ったりするなど、生き生きとした姿が見られています。また、お正月遊びではコマ回しに夢中で取り組む姿が見られています。床に置いたフラフープや空き箱に向かってコマを投げ入れたり、テーブルで坂道を作ってコマが回りながら降りてく様子を楽しんだり、友達とどちらが長く回るか競い合ったりなど、コマ回しそのものだけでなく、遊びがより楽しくなるように考えたり工夫したりしている姿が見られ、日々子どもたちの成長を感じています。





子ども会に向けて、どのような劇にしていくなか相談していくと、「こういうものが必要じゃない?」「幕が開いたり閉まったりした方がいいよ」などと次々に意見が出て、「そらの組のみんなで創る劇なんだ」とそれぞれが自分たちのこととして受け止め、意欲をもっていることを感じました。また、「巧技台を使って階段にすれば高い木に登っているみたいだよ」「ここは隠れている感じだから影絵にしようよ!」と、場面に合わせて自分たちで表現の仕方を考える姿も見られます。友達に自分の思いを伝えたり、友達の考えを受け入れたりしながら、創っていく過程を楽しみ始めている子どもたちです。

子ども会という大きな共通の目的に向かって、学級の仲間とお互いを認め合い、励まし合い、一人ひとりが自信をもって力を発揮し、学級のつながりを深めていきたいと思えます。また、修了に向け、文集作りや小学校見学などの取組を通して、これまでの幼稚園生活を振り返り、自分たちの成長を感じながら就学を楽しみにできるようにしていきます。

5歳児2月のねらい

- 自分の役割が分かって意欲的に動き、学級の中で自分の力が生かされる喜びを感じる。
- 生活に見通しをもったり、周りに目を向けたりしながら、自分たちで進め、充実感を味わう。

日	曜日	行事予定
1	木	安全指導 みどり会定例会
2	金	豆まき
3	土	全学年登園日(午前保育) 節分 5歳児子ども会
4	日	立春 
5	月	振替休業日
6	火	
7	水	修了対策費集金
8	木	評議員会
9	金	3歳児子ども会 5歳児おやこえほん
10	土	
11	日	建国記念の日 
12	月	振替休日
13	火	5歳児小学校見学(上鷲宮小学校) ほっこりタイム <つぼみクラブ(未就園3歳児親子対象)>
14	水	
15	木	
16	金	4歳児子ども会 3・4歳児個人面談始 3歳児おやこえほん
17	土	
18	日	
19	月	5歳児小学校見学(武蔵台小学校) <びよんこクラブ(未就園親子対象)>
20	火	保育園とドッジボール交流
21	水	
22	木	3・4歳児用品代集金 4歳児おやこえほん
23	金	天皇誕生日 
24	土	
25	日	
26	月	
27	火	誕生会
28	水	交通安全指導
29	木	お別れ会

<3月の行事予定> ③…3歳児 ④…4歳児 ⑤…5歳児
 1日(金)ひな祭り つぼみクラブ 修了を祝う会前日準備
 4日(月)⑤修了を祝う会⑤参加あり ③④11:15降園
 5日(火)⑤保護者会・学級懇談会⑤参加あり
 7日(木)みどり会定例会
 8日(金)誕生会
 11日(月)⑤弁当終
 14日(木)全学年午前保育(修了式前日準備のため)
 15日(金)修了式⑤参加あり
 21日(木)③学級懇談会③参加あり ③④弁当終
 22日(金)④学級懇談会④参加あり 短縮始
 25日(月)終業式・保護者会③④参加あり

☆子ども会 参加あり*詳細後日

ご家族の参加は、4・5歳児は各家庭2名まで、3歳児は各家庭1名とさせていただきます。(兄弟姉妹は人数に含めません。)

<5歳児>(2階ホール)

3日(土)10:00 保護者着席・園長の話

10:15~11:20 子ども会

*5日(月)は全学年振替休業日です。

<3歳児>(保育室)

9日(金)9:15 保護者集合・園長の話(みんなの部屋)

9:30~10:20 子ども会

<4歳児>(2階ホール)

16日(木)9:10 保護者着席・園長の話

9:25~10:10 子ども会

☆小学校見学について *詳細後日

13日(火)上鷲宮小学校

19日(月)武蔵台小学校

5歳児が4月の入学を楽しみにできるよう、5歳児全員で上鷲宮小学校と武蔵台小学校に行き、施設見学や授業見学、1年生との交流をします。

☆保育園とドッジボール交流(20日)

5歳児がわらべ西鷲宮保育園・とちの木保育園の園児とドッジボールをして交流を深めます。

10:30~11:00頃 5歳児希望保護者見学可

☆3・4歳児用品代集金(22日)*詳細後日

進級に際して、必要な用品の集金をします。

おつりのないよう、また、一日で集金できますよう、ご協力をお願いします。

☆交通安全指導(28日)

野方警察署の方が来園し、全学年が交通安全について指導を受けます。5歳児は警察の方から指導を受けた後、実際に道路を歩く実地訓練もします。

※保育日程・時間の変更について

・2月3日(土)全学年登園日(5歳児子ども会のため)

・2月5日(月)全学年振替休業日

・3月4日(月)

修了を祝う会のため、

3・4歳児のみ11:15降園、弁当なし

一時預かり保育事業「パンダクラブ」

来年度4月から定期利用をご希望の方は、2月1日(木)~15日(木)の申込みになりますのでご留意ください。

